こまえ 図書館だより

平成25年(2013年)9月
通巻第57号

ホームページアドレス　http://www.library.komae.tokyo.jp
モバイル版アドレス　http://mb.library.komae.tokyo.jp

－今号のトピックス－

1. 中学生職場体験
2. 数字で見る図書館 2012
3. 図書館こんなときは…
4. 佐々木正美講演会
5. 祝日開館と時間延長

中学生職場体験
job training

【25年度の受入日程】
6月19日～21日　狛江第三中学校２年生　４名
7月10日～12日　狛江第四中学校２年生　４名
11月26日～28日　狛江第一中学校２年生（予定）
2月12日～14日　狛江第二中学校１年生（予定）

平成 25 年度の主な取り組み

セカンドブック事業の実施

子ども自身が「本を選ぶ楽しさ」「読む楽しさ」を知るきっかけをつくることで本に親しみ、自発的な読書につながるよう、小学校へ入学する児童に本を 1 冊ずつ贈呈します。

祝日開館・時間延長の試行

4 月と 11 月の祝日を開館し、10 月から 12 月の限定期日について夜間 8 時まで延長開館します。

利用しやすい図書館づくり

蔵書の整理をし、ゆとりある展示空間を確保するように努めます。

高齢者施設への利用支援サービスの充実

高齢の方で、基本的な図書館サービスを利用することが困難な方に対して、高齢者施設入所者・利用者への支援サービスを行うことで図書館の利用機会確保に努めます。

このほか、前年度に引き続き、さまざまな図書館サービスに取り組んでいきます。

平成 24 年度の事業概要

平成 24 年度は誰にとっても使いやすい図書館を目指して、祝日開館の施行を 4 日間実施しました。また、図書館利用向上のためのコンテンツの改善を目的に図書館ホームページのリニューアルを行いました。

図書館事業の取り組みとしては、第二次子ども読書活動推進計画の策定を行いました。この計画は 0 歳から 18 歳までの子どもを対象とし、家庭・地域・学校・図書館が連携して、子どもが読書活動を自主的に取り組む環境の整備・充実を図り、読書活動の向上を推進することを目的としています。本市では、国が策定した「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第二次）」と東京都が策定した「第二次東京都子供読書活動推進計画」を参考として作成しました。

読書推進事業では、狛江市在住の映画カメラマンであり監督である木村大作氏を講師にお迎えし、文学講演会「誰かが行かねば、道はできない」というテーマで木村氏の映画人生について語っていただきました。また、朗読会では宮澤賢治の作品を朗読家のおつきゆきえ氏を迎えて開催しました。いずれも多数のご参加をいただき、大人が楽しみ、様々な事を考えるきっかけとなる会になりました。

文学散歩として「新田次郎ゆかりの地と小池邦夫絵手紙美術館を訪ねて」を実施しました。中央気象台職員であった新田氏ゆかりの地、富士山レーダードーム館見学と絵手紙美術館で参加者全員での絵手紙作成を体験しました。

親子読書推進事業では、子どもの読書活動推進に関わりのある方を対象とした「児童行事実技講座」を開催し、小学校などで読み聞かせを実施している保護者の方にもご参加いただきました。この他、乳幼児と保護者を対象とした「親子で楽しむおはなし会」「子どもおはなし会」、夏休みの小学生を対象とした「科学あそび教室」「子ども一日図書館員」や中学生を対象とした「職場体験」なども継続して実施しています。

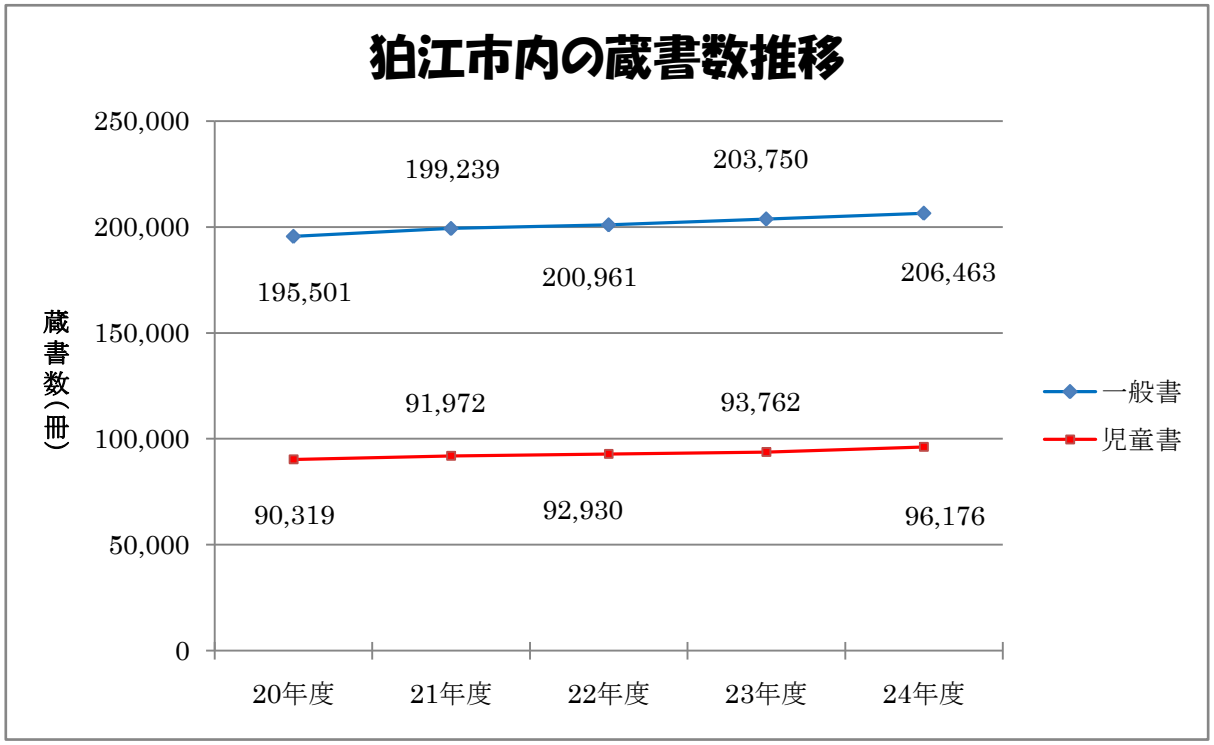
図書館運営には、音訳・対面朗読、おはなし会、布の絵本製作、点訳絵本製作に市民グループによるご協力をいただき、また、図書館ボランティアとして個人登録の市民の方々にも図書修理や館内整理などご参加いただいています。こうした図書館を支援してくださる方々と共に、利用者の皆さまへのよりきめ細やかなサービスを提供しております。

数字で見る狛江市立図書館 2012

平成 24 年度（平成 25 年 3 月 31 日現在）の数字から利用状況をご紹介します。さらに詳しく知りたい方は、『平成 24 年度図書館・図書室事業報告書』をご覧ください。

◆蔵書数（冊）

	中央	野川	上和泉	岩戸	南部	西河原	合計
一般書	134,318	12,119	15,967	11,253	10,482	22,324	206,463
児童書	43,416	9,943	9,284	9,013	10,294	14,226	96,176
合計	177,734	22,062	25,251	20,266	20,776	36,550	302,639



◆雑誌タイトル数

中央	野川	上和泉	岩戸	南部	西河原
172 タイトル	29 タイトル	29 タイトル	25 タイトル	20 タイトル	47 タイトル

◆個人貸出数（冊）

	中央	野川	上和泉	岩戸	南部	西河原	合計
一般書	212,433	24,705	8,655	24,567	18,805	27,423	316,588
児童書	87,604	23,063	7,356	14,687	15,329	20,387	168,426
雑誌	20,570	2,291	1,056	2,594	1,468	3,820	31,799
合計	320,607	50,059	17,067	41,848	35,602	51,630	516,813

※上和泉地域センター図書室は、平成 24 年 9 月 1 日から平成 25 年 2 月 28 日まで耐震改修工事のため休室していました。

図書館こんな時は…

図書館資料を予約して、用意できている本は、いつまでに引き取りに行けばいいの？

<引取期限日の確認>

予約資料のお取り置きは、連絡日から（休館日を除く）**7 日間**です。

図書館ホームページや館内の利用者検索機の「利用者メニュー」から、ご自身で引取期限日が確認できるようになりましたのでご利用ください。

図書館ホームページ
＞利用者メニュー
＞利用照会（ログイン）
＞予約確保一覧

※この画面で、「引取期限日」の確認ができます。

また、連絡方法は下記の 3 つから選択でき、いずれも期限日が設定されます。

①「E メール」→E メール送信時から　※推奨

②「連絡不要」→確保され次第

③「電話」→留守録音を含む伝言時から

「電話」を選択されている方で、日中つながりにくかったり留守録音ができないなど、なかなか連絡がつかないことがあります。図書館ホームページからの予約をご利用の方は、できるだけ「E メール」での連絡をご選択いただけますようお願いします。なお、お申し出がないまま期限日を過ぎた資料はキャンセルとなりますので、引き取り忘れのないようにご注意ください。

録音図書のご案内

『生き方の流儀』　　（収録時間：6 時間 22 分）

評論家と将棋棋士の異色の対談です。青少年期の過ごし方から老いの流儀まで、幅広い話題を「運命」というキーワードで語り合いました。東京のホテルでの対談中、東日本大震災が発生。それでも「自分たちが慌てても何の役にも立たない、眼前の仕事を続けよう」と深夜まで語り明かした二人。この対談の翌年に米長さんはお亡くなりになりました。

『生き方の流儀』

渡部 昇一／著 , 米長 邦雄／著

到知出版社

2011 年　ジャンル：人生論

※この録音図書は、DAISY 版のみ所蔵しています。通常の CD プレイヤーでは再生できません。詳しくは中央図書館にお問い合わせください。

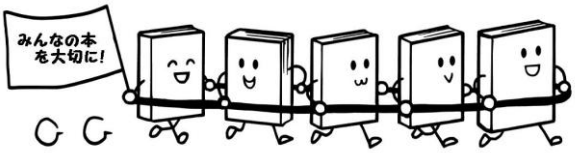
リサイクル図書の無料配布

図書館で不用になった図書資料や保存年限を終了した雑誌などを払い出し、リサイクル図書として、市民の皆さまに配布いたします。

この日程に先駆けて今年度は、保存年限を過ぎた雑誌について、市民センターの入口付近にリサイクルコーナーを設置し、月に１回配布しています。今後は一般図書についても随時このコーナーに設置する予定です。地下ホールでのまとめた配布の機会は今回が最後になるかもしれませんので、たくさんのご来場をお待ちしています。

11 月 16 日（土）9：30～16：00
17 日（日）9：30～15：30
中央公民館・地下ホールにて

※各自で手提げ袋をご用意ください。
※16 日は、おひとり 10 冊まで。
※開場時は混雑が予想されます。状況に応じて入場制限を行うことがありますので、ご協力ください。
※17 日は、配布資料が無くなり次第、終了いたします。



佐々木正美講演会のお知らせ

ロングベストセラー『子どもへのまなざし』の著者で知られる佐々木正美氏をお迎えして、文学講演会を開催します。人生とはなにか。幸せとはなにか。エリク・H・エリクソンの理論ライフサイクル・モデルを基に、人間が健康で幸福に生きていくためのモデルを語っていただきます。是非ご参加ください。

日時　１０月２７日（日）１４：００～１６：００

講師　佐々木 正美氏
児童精神科医・川崎医療福祉大学特任教授

内容　「エリクソンに学ぶ」感謝ができる幸福な生き方

会場　中央公民館　地下ホール

定員　１３０名（応募者多数の場合は抽選となります）

申込　往復はがきに講演会名・住所・氏名・電話番号を記入の上中央図書館へ(1 枚につき 1 名のみ）**10 月 7 日必着**

※締め切り後定員に満たない場合は電話・来館にて受け付けます。

ボランティア養成講座のお知らせ

図書館ボランティアに参加しませんか？

図書館の書架整理や破損した本の簡易修理等を手伝ってくださるボランティアさんを募集します。そこで、関心のある方を対象とした、養成講座を開催しますので、意欲のある方はぜひご参加ください。

日　時：平成 25 年 10 月 5 日(土)・12 日（土)の２回連続
講　師：小畑信夫先生（図書館メディア･研究所代表）
定　員：25 人（実際に活動できる方で２回とも受講可能な方を優先）
※本人が直接図書館にご来館の上、受講申込書をご記入ください。

読書の秋に向けて…
祝日開館と時間延長を試行します

【祝日開館日】

中央図書館では、昨年度から春と秋の読書週間期間にあわせて祝日の試行開館を行っています。下記日程で祝日の開館をいたします。

【実施日】
11 月 3 日（日曜・文化の日）
11 月 4 日（月曜・振替休日）
11 月 23 日（土曜・勤労感謝の日）

【開館時間】
午前 10 時から**午後５時まで**

【平日の開館時間延長】

10 月～12 月の限定期間について、通常夜 7 時までの開館時間を 1 時間延長し、夜 8 時まで開館します。秋の夜長に、ぜひお立ち寄りください。

【実施日】
10 月 21 日～25 日
11 月 18 日・20 日～22 日
12 月 9 日～13 日

【開館時間】
午前 10 時から**午後８時まで**

今年の夏が酷暑で秋が訪れないかと思われましたが、暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったものです。いよいよ秋の季節の到来です。気候の良い秋にあわせ、図書館事業が盛りだくさん。ふるってご参加ください。（H．N）

〈編集･発行〉
平成 25 年 9 月 27 日発行
狛江市立中央図書館
和泉本町 1-1-5
TEL 03-3488-4414

※図書館だよりは音訳版もあります。ご希望の方は中央図書館にお問い合わせください。